

県内有数の植木産地、西尾市の植木職人による 職人技が光る「ジャンボ門松」づくり

福地植木生産組合(中村辰男組合長、組合員62名)が12月3日、西尾市憩の農園で毎年恒例となる「ジャンボ門松作り」を行います。県内でも有数の植木産地らしく、青竹とクマザサ以外はすべて根付で仕上げ。完成した門松は1月10日頃まで憩の農園入口に飾られ、来園者の目を楽しませます。

【開催日】 12月3日(金)

【時間】 午前7時～午前8時30分

【場所】 西尾市憩の農園(西尾市齊藤町大割28)

※午前8時30分頃の完成を予定しております。

※取材される報道機関の方は、JA西三河企画課の神谷までご連絡ください。

※雨天等天候不順の場合、延期することがあります。
その場合には、事前に取材のご連絡をいただいた報道機関の方にはこちらからご連絡いたします。

◆ジャンボ門松

高さ**4メートル**の青竹を中心に、黒松、梅、ナンテン、センリョウ、ハボタン、クマザサの7種類を使用します。

《胴回り》直径**約1.5メートル**の大鉢

《使用する土の量》**2トン**

※制作にはクレーンを使用し、大掛かりな作業となります。

福地植木生産組合の役員6人と
JA職員によりすべて手作業で作ります！



※反対側にもう一つ設置します(一対)



「西尾市憩の農園」は、季節に応じた植木や苗木、鉢花などを取り扱う、**東海地区随一の産直店舗**。

植木展示場や盆栽展示場、花き温室展示場、モデル庭園などを設置しており、隣接のバラ園では約200種・約3,500本のバラが植えられています。クリスマスにはポインセチアやシクラメン、年末年始にはシンビジウムやミニ門松、正月用の寄せ植えなども豊富に取り揃えています！